

< 85歳以上の現況届を出して年金を受給している方に係るサンプル調査関係 >

## 85歳以上の現況届を提出する方のうち

### 健在が確認できない方で年金が支給されている方の推計

#### 1 基礎データ

現況届は、毎年、対象者の誕生月に送付しており、今般のサンプル調査においては、4月生まれの対象者（全年齢）データから、85歳以上の対象者のデータを抽出した上で、最終的な調査対象者を抽出。

- 4月生まれの現況届送付件数（平成22年4月分） 16,235人
- 16,235人の中から85歳以上の対象者を抽出 1,878人

#### 2 85歳以上の現況届対象者の推計

85歳以上の現況届対象者は、本年4月の現況届対象者における85歳以上の者の割合を現況届対象者総数に掛けて推計。

- 平成22年4月の現況届対象者における85歳以上の者の割合  
1,878人 / 16,235人 = 11.6%
- 85歳以上の現況届対象者の推計  
232,695人（21年度現況届対象者総数） × 11.6% = 約2.7万人

#### 3 85歳以上の現況届を提出する方のうち、健在が確認できない方で年金が支給されている方の推計

85歳以上の現況届を提出する方のうち、健在が確認できない方で年金が支給されている方は、サンプル調査における割合を85歳以上の現況届対象者の総数に掛けて推計。

- サンプル調査において健在が確認できた方以外で年金の支給がされていた方の割合  
23人（注） / 770人 = 3.0%  
（注）亡くなっていることが判明した方1人 + 行方不明の可能性のある方22人
- 85歳以上の現況届を提出する方のうち、健在が確認できない方で年金が支給されている方の推計  
2.7万人 × 3.0% = 810人 ≒ 800人程度